



新聞は社会を映す鏡、デジタルで市民に提供

 静岡市立南部図書館

新聞記事検索システム導入事例

vol.78



私たちのまち
Our home town



たなべ のひろ
田辺信宏 静岡市長

新聞データベースを市民に開放

静岡市立南部図書館は、静岡市立図書館12館の中で、最も貸出が多い図書館です。駿河区の拠点館として、市民の皆さまの多様な相談・要望にお応えできるよう、日頃から各種資料や情報を収集・提供しています。当館は今年、開館25周年に当たり、記念イベントや講座を実施し、特に大勢の方に来館いただいている。

図書館は赤ちゃんから高齢者まで、幅広い世代に利用されますが、当館では特に子育て世代、また、区内に大学や短大があるためか



新聞データベースで
情報収集する
芹澤館長

若い世代の利用者が多いと感じます。

南部図書館の児童コーナーは低い書架なので、子ども自身がいろいろな本を手に取れるようになっています。そして、その一画にある“おはなしコーナー”では親子向けの読み聞かせやお話し会を頻繁に開催して、子育て中のお母さんにも気軽に足を運んでいただいております。また、館内にはSFや恋愛小説などのライトノベルを集めたYA(ヤング・アダルト)コーナーや就職活動に役立つ就活コーナーも設置しており、多くの来館者に利用されています。

「静岡新聞データベースplus日経テレコン」は、時事問題に関する新聞記事や企業情報等、就職活動を進めるうえで一助となるコンテンツが充実しています。本と併せてご利用ください。

静岡市立図書館では南部図書館のほか、中央図書館、御幸町図書館、清水中央図書館

にも「静岡新聞データベース plus 日経テレコン」を導入していますので、ぜひお近くの図書館でお気軽にご利用ください。

静岡市立南部図書館長 芹澤美穂

確かな情報で学びをサポート

窓口でご相談を受けた際、最新の時事用語や過去の新聞記事等の事柄については、「静岡新聞データベース plus 日経テレコン」をご案内することができます。利用したことのない方は、難しそうと思っているようで敬遠しがちですが、大丈夫です。



インターネットで流れている情報の出所は不明の場合が多く、虚偽の情報で作られたフェイクニュースも紛れています。そんな時代だからこそ、客観性があり情報元が確かな新聞データベースをご活用ください。

図書館は検索用の専用端末を市民に開放し、使い方等をサポートいたします。

皆さまのご来館をお待ちしております。

静岡市立南部図書館主事 岩本有加

[当サービスのご利用について] 静岡新聞データベースplus日経テレコンは、インターネットを通じて提供する有料・会員制のサービスです。サービスご利用には、契約お申し込みが必要です。[利用料金] サービスご利用には、ご契約の当初料金、月額固定料金がかかります。

地元密着の静岡新聞、国内外の経済情報を網羅する日本経済新聞の情報を同時に検索

静岡新聞データベース + 日経テレコン

■お問い合わせ

静岡新聞社 総合メディア局

TEL 054-284-9661(平日 9:00~17:00)



静岡新聞

